

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理想

最先端のステージで全員がプロ意識に徹し、お客様と株主から拍手をいただくこと

売上高

10,456百万円

営業利益率

8.9%

② 中長期の経営戦略

1. 高度な技術力の確保

新技術から独自価値を創造できる技術力。デジタル映像演出・制作技術を活かした市場開拓

3. 先進技術への投資

AIや縦型動画広告などの最新デジタル技術活用。市場リターンを高度な目利きで再投資

2. プロデュース能力の強化

急変する市場で価値を正しく表現。リアルとデジタル併用ニーズに対応した企画・制作

4. 人材育成と環境整備

高度な人材育成と魅力ある労働環境整備。人材不足対策と質の高いサービス提供を両立

③ 対処すべき課題

① リアルイベント市場の質的变化

- ・ 展示会などの数増も金額増加に繋がらない状況
- ・ リアルとデジタル併用が標準化。アイデアと効果の両立が求められている

② 世界情勢の不安定化

- ・ 世界各地の戦争継続による情勢不安
- ・ 米国関税問題による金融・為替・価格への影響が企業経営に波及

③ 業界構造の急速な変化への対応

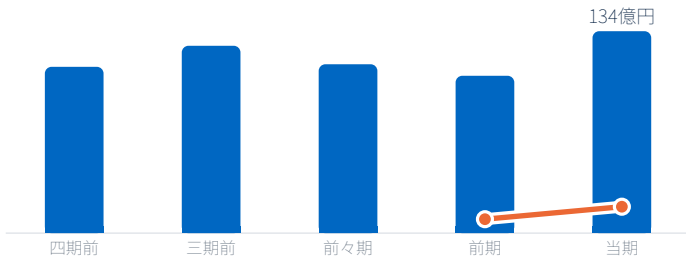
- ・ インターネット広告費が全体伸び率をけん引。AI・コネクテッドTV利用が拡大
- ・ プロモーションメディア広告費がコロナ禍前76%程度に回復途上

面接で使えるポイント

- ・ 2024年国内広告費が7兆6,730億円で過去最高。その中でリアルとデジタル併用ニーズに対応できる技術力が競争優位
- ・ AIや縦型動画広告などの先進デジタル技術に継続投資。イノベーションサイクルで市場機会を先取りする戦略
- ・ 人材不足下での労働環境改善と技術教育。成長市場のエンターテインメント領域で高度なサービス提供を実現する組織づくり

証券コード 4317

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
134億円営業利益率
13.1%財務健康度
72点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 46.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
628万円

サービス業内 213位/524社

平均年齢
37.0歳

サービス業内 318位/527社

平均勤続
12.0年

サービス業内 93位/527社

女性管理職
9.3%

サービス業内 294位/371社

男性育休
100.0%

サービス業内 40位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

